

【写真アルバム】

佐々木小次郎/宮本武蔵血統の場 下関海峡 巖流島 2008.6.7.

0808ganryu00.htm by Mutsu Nakanishi



佐々木小次郎と宮本武蔵の決闘の場として有名な下関海峡に浮かぶ「巖流島」

「今度山口・北九州に行く機会に下関海峡の巖流島へ行こうと思うのですが、知っていますか」と聞かれ、「巖流島の饅頭や下関海峡にあるのは知っていますが、いったことないので よく知らず。ただ 唐戸の棧橋から船がでて いるよ」と。

7年も山口にいて、日曜日には良く出かけた下関。でも行ったことなく、話できず。

今回 山口へ行ったついでに 「巖流島」に行ってきました。

「唐戸」から船に乗って、関門海峡を西へ九州へ抜ける手前。

なんと 彦島の三菱下関造船所のまん前。その距離 数十メートル

彦島の直ぐ前。でも 彦島からも橋はなく、「唐戸」から

約20分。関門海峡の真ん中を船でないと行けず。

海峡の景色を見ながら 武蔵 小次郎にイメージを膨らませながらの船旅がたのしめます。

巖流島そのものも本当に小さな小島で20分もあれば一週できてしまうそんな島でした。

でも、九州への出口にあって、小高い丘にのぼれば、関門海峡を行き来する船が一望。

気持ちの良い場所でした。一回いったら また行こうとは思いませんが、海峡見に一度は行ったらよい場所でした。

そんな写真とってきましたので、いくつか 紹介します。



2008年6月 下関 東行庵で 2008.6.7.

2008.8.7. by Mutsu Nakanishi

【写真アルバム】

佐々木小次郎/宮本武蔵血統の場 下関海峡 巖流島 2008. 8. 7.



佐々木小次郎/宮本武蔵血統の場 下関海峡 巖流島 2008.6.7.



佐々木小次郎/宮本武蔵血統の場 下関海峡 巖流島 2008.6.7.

巖流島にある小次郎・武蔵血統の像 2008. 6. 7.



巖流島のすぐ西側は下関 彦島の三菱造船所の直ぐ横 東側は下関海峡の九州への出口の真ん中 遠北東遠く海峡の奥には関門橋が九州と本州を結んでいるのがみえる。



巖流島（船島とも言う）の概要



巖流島への航路 海峡の真ん中から関門橋遠望



棧橋のある下関・唐戸界隈の洋館